2026 年度 プログラム・コーディネーター養成講座概要

「ともに学び、ともに創る」

豊田市は、多文化共生社会の実現を目指して、2008 年度から市内に在住・在勤の外国人のみなさんが日常生活を営むために最低限必要な日本語能力を習得できる仕組み「とよた日本語学習支援システム（以下、システム）」を構築し、市内広域への普及を推進しています。

システムでは、地域社会における日本語学習支援の枠組みとして『とよた日本語学習支援ガイドライン』を策定し、市内で交流中心の日本語教室の開設・運営支援等を行っています。

本講座では、システムに基づく日本語教室の運営を担う「プログラム・コーディネーター（以下、PC）」を養成します。豊田市の多文化共生施策や日本語学習支援の実状、言語習得・言語能力とは何かを考えるディスカッション、教室活動の流れや教材の使い方、日本語パートナー（ボランティア）との関わり方など、教室運営に必要な力を養います。

講座日程・教室参加・認定条件

【講座日程】（予定）

適宜休憩をはさみます。

回	日	午前 （10:00～12:00）	1限 （13:00～14:30）	2限 （14:30～16:00）	3限 （16:00～17:00）
1・2	11/21	・オリエンテーション ・とよた日本語学習支援システムの概要①	とよた日本語学習支援システムの理念		ふりかえり
1・3	12/5	・とよた日本語学習支援システムの概要② ・地域日本語教育の動向と豊田市の多文化共生施策	とよた日本語学習支援システムが考える日本語能力と評価 （テスター研修会）		ふりかえり
4	12/19		運営教室（1） 会話クラスの進め方		ふりかえり
	～1/16	テスターの実践			
5	1/9		教室運営（2） 読み書きクラスの進め方		ふりかえり
6	1/23		教室運営（3） クラス活動の実践		ふりかえり
7	2/6		教室運営（4） テーマ決定	教室運営（5） コースデザイン	ふりかえり
8	2/20		教室運営（6） 成果報告会、フォローアップ	教室運営（7） 導入教育	ふりかえり
9	3/6		教室運営（8） 参加者への関わり方	教室運営（9） ふりかえり	ふりかえり
10	3/13		教室運営(10)事前説明会	ガイダンス、修了式	ふりかえり

※欠席された場合の補講はありません。※カリキュラム及び内容は変更になる場合があります。

【教室参加】

期間中、講座のほかに、システムが運営する日本語教室の見学のほか、テスター（日本語能力のレベルを測るテストを行う人）、日本語パートナー、プログラム・コーディネーター補助として参加し、「クラス活動参加レポート」を提出していただきます。

【認定条件】

原則、上記の「講義」の8割以上に出席し、4回の「教室参加」をされた方には、修了式にて、豊田市より「**プログラム・コーディネーター認定証**」をお渡しします。

対象

以下の①②③を満たす方

① 満 20 歳以上の方

② パソコン（メール、Word）の基本操作ができる方

③ 養成講座修了後、システムの教室でプログラム・コーディネーターとして活動する意思のある方

受講について（申込期限・結果の通知・定員・受講料）

申込用紙に必要事項を記入の上、E-mail で送付か郵送、または事務局までご持参ください

E-mail：tia-system@hm.aitai.ne.jp

その他の提出方法については、0565-33-5931 までお問い合わせください。(月曜休館)

申込期限	11月 10 日(火) 17:00 必着
結果通知	11月11 日（水）以降に、E-mail またはお電話で結果をお知らせします
定員	15名程度 ※応募者多数の場合、市内在住者、日本語教室（システム以外の教室も含む）の参加経験がある方を優先します）
受講料	無料

会場アクセス

（公財）豊田市文化振興財団 TIA 活動センター

豊田市小坂本町 1-25 豊田産業文化センター3階

TEL：0565-33-5931

◆名鉄 豊田市駅から徒歩7分

◆愛知環状鉄道 新豊田駅から徒歩5分

◆東名高速 豊田インターから6km

（駐車場あり 3時間駐車無料サービス利用可）

※会場まで駐車券をお持ちください。



修了者の声



吉川 歩花さん
（第 18 期修了）
TIA 教室担当

私はにほんごひろばのボランティア参加から興味を持ち、この講座に応募しました。大学で日本語教育の授業をとった経験から実際に外国の人と関わってみたいと参加したボランティアを通して、この楽しいクラスをどう形づくっているのかにも少しづつ興味を持ち、応募を決めました。応募前などは、まだ人前であまり話した経験のない私が PC（プログラム・コーディネーター）なんてできるのかと正直不安な気持ちもありました。ですが、一緒に講座を受けた皆さまや講師の方と楽しくクラスの目的である多文化共生や、クラスの形作りの仕方について学ぶことができました。

現在は、学習者さんと日本語パートナーさんがどうしたら楽しく会話ができるか、お互いに学びのある時間を過ごしていただけるかを考えながら活動しています。周りの PC の方にも支えられ、自分自身多くを学びながら楽しく PC として参加できています！

もし迷っている方がいたらぜひ参加してみてください！参加をお待ちしております！



鈴木　邦仁さん
（第 18 期修了）
高橋教室担当

私は数年前から日本語パートナーのボランティアをしていました。外国の知らない街から来た学習者と片言の言葉で会話、交流することは多くの気づきや発見もあり、ただで海外旅行をしているようです。いつも楽しく学ばせてもらっていました。

ある時、学習者が「職場は外国人が多い。日本人とも話したいが日本語は下手だし、むずかしい」と打ち明けてくれました。「日本語は難しい」は学習者と話しているときにいつも感じることです。もっとわかりやすく、伝わりやすい言い方はあるのか。初級者にとり生活に必要で大切な日本語とはどんなものか。そんなことを考えるようになり PC（プログラム・コーディネーター）養成講座を受講しました。講習では講師の先生方や一緒に学ぶ受講者の仲間から多くの示唆や刺激をいただけました。

今後は微力ながら学んだことを活かしながらパートナーさん、学習者さんと一緒に共生社会を目指す活動に携われたらと思います。ご興味がある方は PC 養成講座を受講してみませんか？

問合せ先・申込み用紙送付先

（公財）豊田市文化振興財団 TIA 活動センターとよた日本語学習支援システム事務局
担当：生田
豊田市小坂本町 1-25　豊田産業文化センター3階
TEL：0565-33-5931　　E-mail：tia-system@hm.aitai.ne.jp
ホームページ：https://www.tia.toyota.aichi.jp/jp-site/download/
月曜休館　火～金　9:00～19:00、土・日　9:00～17:00
※とよた日本語学習支援システムは、豊田市からの委託を受け、豊田市文化振興財団 TIA 活動センターが運営しています。
※本要項はシステム事務局で配布、または、システムのホームページからダウンロードできます。
※申込用紙の提出は、E-mail で送付か郵送、または事務局までご持参ください。
※ご提出いただいた個人情報は本講座の運営以外には使用いたしません。

申込書送付先メール
こちらから

システムホームページ
こちらから



豊田市・（公財）豊田市文化振興財団 TIA 活動センター

プログラム・コーディネーター養成講座【第 19 期】申込書

記入日：2026 年　　月　　日

氏名	（フリガナ）		
	姓	名	
生年月日 （年齢）	年　　月　　日　　（満　　歳）		
電話	－　　－	携帯電話	－　　－
住所	〒　　－		
メールアドレス ※必須	※携帯メール不可		
日本語パートナーの経験	□ ある　　□ ない		

日本語支援・教育、多文化共生などに関係する資格や学習歴、活動経験などをご記入ください。

本講座に参加するにあたり、（1）（2）について 300 字程度で下の枠内にご記入ください。

（1） 受講の動機や理由について

（2） 本講座修了後に、講座での学びをどのように活かしたいかについて